

政策シート 政策名 05 地域医療に貢献できる有能な医療スタッフの育成

予算費目名 01 看護専門学校費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 05 健康・福祉

理想の姿
(30年後)

◆支え合いによって、だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らすことができる。

政策の柱
(10年後)

◆地域での支え合いの仕組みづくりが進んでいる。
◆病気の発症や重症化を予防することにより、健康寿命が延びている。

基本政策 02 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

・保健・医療・福祉の総合化、高度化に対応できる看護教育を実践し、地域医療の向上と市民の健康づくりに貢献できる看護師を育成する。

(3) 関連するSDGsのゴール

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	61,709	60,901	58,104	81,900	93,049	80,906
決算	51,971	53,037	52,303	77,345	67,689	70,971
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	156,400	163,400	171,100	170,300	161,100	169,400
年間経費(決算+A+B)	208,371	216,437	223,403	247,645	228,789	240,371

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
看護師の養成(入学生の確保)(人)	人	目標	70	70	70	70	70	70
		実績	64	67	64	61	58	68
看護師国家試験の合格率(卒業生)(%)	%	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100	98.6	100
相談、支援の件数(件)	件	目標	30	30	30	40	40	50
		実績	78	46	61	41	42	64

4 当年度(2024年度)政策評価

(1) 当年度(2024年度)実施内容

・保健・医療・福祉の総合化、高度化に対応できる看護教育を実践し、地域医療の向上と市民の健康づくりに貢献できる看護師を養成する。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗> 計画通り

○56名に看護師国家試験の受験資格を取得させ、全員を合格に導いた。
○68名の新入生を確保した。
○市内で働く看護師の資質の向上とその定着並びに未就業の看護師資格所有者への再就職支援を図った。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	学校管理運営事業	－	○		224,371	71,080	20.1			7.5	
2	看護専門学校デジタル運営経費	－	－		16,000	9,826	0.9			0.5	
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計					240,371	80,906	21.0			8.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) 01 学校管理運営事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

少子化・高学歴志向及び大学定員の増加により入学生の確保に苦慮する中で、有能な学生を確保するとともに、看護教員の資質の向上を図り、地域医療に貢献できる実践看護師を育成する。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
1974	—	一般会計	自治事務(その他)	浜松市立看護専門学校条例、浜松市立看護専門学校学則

(3) 事業の位置付け

主要事業	○	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	—	(施策)						

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの関連性								

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	61,709	60,901	51,964	75,547	85,660	71,080
	決算	51,971	53,037	46,346	71,176	60,681	62,671
	国・県支出		1,443		1,800		
	市債						
	その他	27,963	32,780	38,581	37,235	36,976	34,502
	一般財源	24,008	18,814	7,765	32,141	23,705	28,169
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		156,400	163,400	162,000	161,200	145,700	161,700
人工	正規	19.6	19.8	19.8	19.8	17.7	20.1
	再任用(31h)	3.0	3.0	3.0	2.0	1.0	
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)	3.0	5.0	4.5	5.5	6.5	7.5
年間経費(決算+A+B)		208,371	216,437	208,346	232,376	206,381	224,371

3 事業の指標の状況(2024: 総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
看護師の養成(入学生の確保) (人)		目標	70	70	70	70	70	70
		実績	64	67	64	61	58	68
看護師国家試験の合格率(卒業生) (%)		目標	100	100	100	100	100	100
		実績	100	100	100	100	98.6	100
相談、支援の件数(件)		目標						50
		実績						64
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	05	01	001065000	01	看護専門学校	小野 奈津子	2025.7.1

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

看護師を目指す学生に修業期限3ヵ年をかけ、校内及び病院等の実習施設において、学科・実習115単位(延べ3,087時間)の看護基礎教育を収め、看護師国家試験の受験資格を取得させる。

5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題
指標の達成度
計画通り
成果
○56名に看護師国家試験の受験資格を取得させ、全員が合格を果たした。
卒業生56名のうち54名が看護師として就職し、その内51名が市内の医療機関に就職した。
○68名の新入生を確保した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)
若年層の人口減少により、全国的に受験生の減少が課題となっている。

6 事業の見直し (Action)

(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目
改善
小項目
業務改善
/
事業費
現状
人工
現状

新入生の確保については、高校新卒者の減少とともに大学志向がより顕著になっており、厳しい状況が続いるため、入学試験問題作成の専門業者への業務委託、試験科目の見直し及び試験形式を記述式からマークシート式へ変更を行った。

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目
改善
小項目
ICT化
/
人材育成
事業費
現状
人工
現状

・インターネット出願など受験しやすい環境づくりを実施し有能な学生の確保を図る。
・引き続き、看護教員の資質の向上を図り、地域医療に貢献する有能な実践看護師を養成する。

(管理番号)									
2024年度	分野 05	基本政策 02	政策 05	予算費目 01	所属コード 001065000	事業 02	(担当課) 看護専門学校	(責任者) 小野 奈津子	(基準日) 2025.7.1

事業シート

(事業名) 02 看護専門学校デジタル運営経費

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

看護専門学校のデジタル関連事業に要する経費

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等

(3) 事業の位置付け

主要事業	—	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	—	(施策)							

(4) 関連するSDGsのゴール

事業とゴールの 関連性									

2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算			6,140	6,353	7,389	9,826
	決算			5,957	6,169	7,008	8,300
	国・県支出						
	市債						
	その他						
	一般財源			5,957	6,169	7,008	8,300
	一般会計繰入金						
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)				9,100	9,100	15,400	7,700
人工	正規			1.1	1.1	2.0	0.9
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)			0.5	0.5	0.5	0.5
年間経費(決算+A+B)				15,057	15,269	22,408	16,000

3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						
		目標						
		実績						

(管理番号)									
2024年度	分野	基本政策	政策	予算費目	所属コード	事業	(担当課)	(責任者)	(基準日)
	05	02	05	01	001065000	02	看護専門学校	小野 奈津子	2025.7.1

4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

- ・校内システムの維持管理。
- ・学内管理システムによるデータ収集及び抽出。
- ・図書管理システムによる図書の管理。
- ・医学中央雑誌Web検索による情報提供。

5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)

(1)事業の成果と課題

指標の達成度

- ・校内システムの維持管理を行った。
- ・学内管理システムによるデータ収集及び抽出を行った。
- ・図書管理システムによる図書の管理を行った。
- ・医学中央雑誌Web検索による情報提供を行った。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

6 事業の見直し (Action)

(1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

(2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・ICTを活用し学生の学びの機会等の確保を行う。